



生徒総会～生徒会が2年生へバトンタッチ～



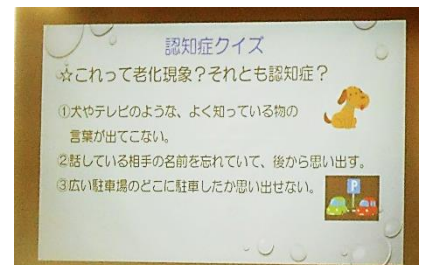
12月20日(火)生徒総会がありました。今回はすべて対面とし、全校生徒が体育館に集まりコロナ前と同じ状況の中、開催をしました。今回は議案書のペーパーレス化を進めたり、当日は大型スクリーンへ議案書の内容を映し出したり、新しい形での開催に挑戦した生徒総会となりました。

生徒会長による生徒会役員退任の挨拶は、全校生徒と共に1年間やりきった充実感が溢れる内容でした。引き続き2年生による第36期生徒会役員の紹介が行われました。緊張した面持ちとやる気に満ちた新役員の姿がありました。

3年生を中心とした第35期生徒会は、3年ぶりにフルバージョンでの開催となった飛翔祭をはじめ、「六中杯」という、日常生活の中で生徒同士が交流できる新しい企画を生み出すなど、コロナの影響で規制・自粛・縮小された学校の様々なものを取り戻す活動を頑張ってくれました。引継ぎが終わり、卒業までのわずかな期間ですが、2年生が独り立ちできるよう引き続き支えていってほしいです。

認知症サポーター養成講座(1年)

12月1日(木)川西地域包括支援センターの方々を講師に迎え、1年生は認知症サポーター養成講座を受講しました。認知症のメカニズムを知り、認知症のお年寄りにはどのような声かけが適しているか、具体的な事例や演習を通じて学びました。



放射線出張授業(2年)

2年生理科での放射線に関する出張授業がありました。静岡大学理学部・奥野健二名誉教授による放射線の講義を中心に、放射線の特性などをわかりやすく学びました。続いてモザナイトという鉱石から放射線が放出される様子が見える実験を各自行いました。石から放射線が出ている様子がよく見えて、生徒たちから歓声が上がりました。

